

報 告

## 近畿病院図書室協議会第28回勉強会

研修部

日時：2008年7月 9日(水)

2008年8月13日(水)

2008年9月10日(水)

【全3回】19:00~21:00

場所：大阪ハイテクノロジー専門学校2階  
PCルーム

内容：蔵書管理におけるAccess応用講座

講師：渡邊 弘子氏

(パソコンスクールLaLaメイツ

代表取締役 大阪ハイテクノロジー専門学校講師)

三田 麻衣子氏

(パソコンスクールLaLaメイツ

インストラクター 大阪ハイテクノロジー専門学校講師)

参加者数：第1回 21名(15施設)

第2回 22名(14施設)

第3回 21名(13施設)

※各回研修部4名を含む

2007年11月~2008年1月に開催した夜間勉強会(第26回勉強会)が好評であったため、今回も同じく夜間全3回として実施した。

データベースソフトであるMicrosoft Office Accessは大変多くの機能を持っているが、そのため、使いこなすのが難しく感じられるのではないだろうか。

そこで今回の勉強会では、Accessにおける蔵書管理で使える機能を中心に学べるプログラムを用意した。会員図書室で実際に使われている蔵書データを用いて講師に教材作成を依頼し、より実務に活用しやすい内容を提供できるよう

心がけた。

<第1回>

データを保存する場所であるテーブル作成のためのインポート処理を行った。Microsoft Office Excel側からインポートする際、エラーになりやすい日付の扱いについて、その調整方法の説明があり、目録データ、図書・雑誌マスタなどを作成した。

<第2回>

データを入力・抽出したりするためのフォームを作成、また図書・雑誌マスタ登録フォームおよび誌名一部入力のカエリを使ったメインサブフォームの作成を行った。

<第3回>

貸出・返却履歴、年度別受入金額などさまざまなレポート作成、図書館目録管理システムを作るためのメニューやボタン作成も行った。

最後に便利な機能として、終了また起動時に行う最適化の設定方法について紹介があった。

実務に沿った詳細な説明が随所であり、盛りだくさんの内容となった。そのため時間が足りず、マクロの説明が十分に行えなかったことを最後に講師より詫げられたが、参加者が本講座を実際の業務で生かされ、要望があればより詳しい機能の説明がしたいとも述べられた。

参加者それぞれの図書館において、利用者の需要にあった蔵書管理に、今回の講座が役立つことを願っている。また皆さまからより発展させたAccess講座開講のご要望がいただけることを期待している。

(文責：田中律子/大阪滋慶学園)